

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		K I D A C A D E M Y S P O R T S 灘校		公表日		2025年 2月 18日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2	用途や児童の特性に合わせて1階と2階を使い分けている。	今後は、静養室を更に活用していきけるように物の配置などを再度、検討していきたい。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	4		サポートの必要な児童や同乗者が必要な時があるので今後も、工夫をしていくながら対応をしていきたい。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2		階が分かれることで情報伝達が難しい場合があるので情報伝達がしやすい方法などを検討していきたい。状況によっては、イヤーマフなどの刺激を緩和させる備品の導入も検討していきたい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	2	棚などで用具の整理整頓を行っており、清潔を保てるように日々清掃も心掛けている。	運動用具を保管する専用の場所の検討を行い、より清潔ですっきりとした空間にしていきたい。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	面談室や静養室を使用できるようにしている。	静養室でしっかり休めるように物などの配置の検討などもしていきたい。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	朝礼で前日の振り返りを行い、次の支援に繋げていき、必要であれば新たな目標を立てスタッフで共有している。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	意向に沿えるよう話し合い、改善できるところは努力している。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	朝礼などに意見を出し合い、支援にすぐにはいかしていきけるようにしている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6		現在は行っていない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	研修には、全員がなるべく参加できるように調整している。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	マンスリーレポートにより支援の目的や内容を開示している。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	期限内にアセスメントやモニタリングを行い支援計画を立てている。面談内容も朝礼にて共有をして保護者のニーズを把握できるようにしている。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	出勤者全員でアセスメントやモニタリング会議、支援者会議を行い共通理解のもとで検討している。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	共通理解のもと支援に当たっている。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1		個別支援計画などに基づいてアセスメントを行っている。今後は、アセスメントについてもより良い方法を模索していきたい。	

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1	保護者にアセスメントシートを配り、本人、家庭、学校からの希望などを記入して貰い、それらを踏まえて支援計画を立てている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	朝礼で本日のプログラム等の話し合いを行っている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	同じ要素のものでも児童やメンバーによってアプローチを変えたり飽きないよう工夫している。また、固定した職員ではなく、色々な職員が関わっていくようにしている。	活動プログラムをより良いものを提供することができるように、運動に特化した研修の実施も検討していきたい。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	個別と集団、大きく二つの活動を行い、それぞれでの課題をあげている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	朝礼および支援前に口頭で確認し、ホワイトボードに配置や児童の退所時間などを可視化している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	緊急な要件はその日のうちに、急がないものは翌朝の朝礼や日報で振り返りや情報共有を行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	業務日報や児童の日報に記録を残し振り返りを行っている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	支援計画、安全計画の振り返りを定期的に行い見直しを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0		地域交流や余暇については、アイデアは出るものの実現には至っていない。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	2	考えてもらえるような声掛けを行っている。		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	基本は児発管が参加しているが、その他の職員が必要なら参加する。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	現在のところ小学校との連携はおこなっている。	今後の課題だと感じるため、関係機関の連携を強めていくための検討をしていきたい。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	1	保護者、小学校の先生との連携をとって共有している。	HPや保護者から行事予定を共有して貰っているが学校との直接のやり取りは行っていない。送迎が遅れる場合や終業時刻が不確か場合のみ電話連絡をしている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2		同じ法人内での児童発達支援事業所とは連携を取ることができている。保育所や幼稚園との連携が今後の課題。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2		現状、該当する利用者なし
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	5		今後の課題だと感じるので検討していきたい。
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	5		今後は、検討をしていきたい。	

	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	1	5		参加できていないので、今後は積極的に参加できるようにしていきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	面談、日報、送迎時などでお伝えし、場合によってはお電話にてお伝えもしている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0	児童たちが取り組んでいる協調運動テストを体験してもらったり外部の先生の講座に参加いただいている。茶話会も実施予定で考えている。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時や面談時に説明を行っている。質問等有れば丁寧にお答えしている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	アセスメントシート、面談時に保護者の意向を確認している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	更新日までに面談を設けている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	面談やその他電話でも相談は随時受付をしている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催することにより、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	4	2	茶話会を今後開催予定です。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	すぐに対面か電話での対応を心がけている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	マンスリーレポートやインスタグラム等での情報発信をしている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	書類は鍵のあるロッカーに保管。個人情報漏洩の可能性が有るものは事業所に持ち出さないようにしており、書類はシュレッダーしている。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	理解できるような説明を口頭やお手紙等で伝えてたり、情報を可視化している。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5		今後の課題だと感じるため、検討していきたい。
非常時等の対	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	面談室や玄関に計画を貼っている、マンスリーレポートにも訓練等のお知らせを記載させて頂いております。	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	保護者から紙媒体で情報を得ている。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	保護者の指示書に基づく対応をしている。また、アレルギーや好み等をカレンダーに記入している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	年間で決められた安全計画に沿って研修や訓練が行われている。	

応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	マンスリーレポートに記載している。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	すぐにミーティングをおこない、再発防止に取り組んでいる。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	定期的に校内研修を受けており、できる限り全員で参加する時間を作っている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0		